

猪名川町長宛

### 施設等利用費請求書 (償還払い用)

幼稚園・認定こども園の預かり保育事業の施設等利用費

【 令和 年 月～ 令和 年 月分請求用】

私は、子ども・子育て支援法第30条の11第1項の規定に基づき、施設等利用費の給付について、下記の通り請求しますので、指定する償還払いの振込先口座に振り込んで下さい。

なお、施設等利用費の審査にあたり、次の事項に同意します。

1. 申請者と認定子どもが、猪名川町内に居住していることを猪名川町が住民基本台帳で確認すること。
2. 実際に利用していることを猪名川町が対象施設に確認すること。
3. 利用料の支払い状況を猪名川町が対象施設に確認すること。
4. 課税状況を猪名川町が確認すること。

1. 施設等利用給付認定保護者(請求者)

フリガナ		認定子どもとの続柄	生年月日	昭和・平成	年	月	日
氏名	印		〒	現住所			
※振込先と一致させること			電話:				

2. 認定子ども(認定子どもごとに申請して下さい)

法第30条の4の認定種別	<input type="checkbox"/> 第2号 <input type="checkbox"/> 第3号	認定番号					
生年月日	平成・令和	年	月	日	フリガナ		
年 月 日～ 年 月 日の間の住所				氏名			
<input type="checkbox"/> 現住所のとおり <input type="checkbox"/> 転入した <input type="checkbox"/> 転出した							
上記で転入または転出に該当した場合は転入・転出日を記入					令和	年	月 日

3. 在籍する幼稚園・認定こども園・特別支援学校について記入

フリガナ		所在地	〒				
施設名称		(町外の場合のみ記入)	電話:				
年 月 日～ 年 月 日の間の在籍状況			<input type="checkbox"/> 期間中在籍	<input type="checkbox"/> 途中入園した	<input type="checkbox"/> 途中退園した		
上記で、途中入園または途中退園に該当した場合はその年月日を記入					年	月	日

4. 償還払いの振込先を記入して下さい(※1、2)

区分	金融機関	預金種目	<input type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 当座				
<input type="checkbox"/> 新規	銀行・信用金庫	支店	口座番号				
<input type="checkbox"/> 変更	農協・信用組合	出張所	口座名義(カタカナ)				
<input type="checkbox"/> 継続							

※1 振込先は請求者名義の口座としてください

※2 振込先を確認できる通帳、キャッシュカードの写しを提出してください。  
前回と同じ口座に振込みする場合は、継続にチェックしていただき、口座情報の記入と通帳等の写しは不要です。

<裏面も記入して下さい>

5. 在籍園の預かり保育事業以外に認可外保育施設等の利用費の償還払いを受けることができる場合は記入(※3)

※①～⑥に書き切れない数の施設・事業を利用した場合は、余白等に記載して下さい。

①	フリガナ		所在地	〒
	施設・事業名			電話:
②	フリガナ		所在地	〒
	施設・事業名			電話:
③	フリガナ		所在地	〒
	施設・事業名			電話:
④	フリガナ		所在地	〒
	施設・事業名			電話:
⑤	フリガナ		所在地	〒
	施設・事業名			電話:
⑥	フリガナ		所在地	〒
	施設・事業名			電話:

※3 「在籍園の預かり保育事業以外に認可外保育施設等の利用費の償還払いを受けることができる場合」とは、在籍園の預かり保育事業について、教育時間を含む平日の預かり保育の提供時間数が8時間未満又は年間(平日・長期休業中・休日の合計)開所日数200日未満の場合のみです。

6. 在籍園の預かり保育事業と、認可外保育施設等の利用(※4参照)における施設等利用費の償還払い請求の内訳を記入

利用年月	在籍園の預かり保育事業				認可外保育施設等に支払った金額(d) ※4 ※5	請求額 ※6 (「c+d」か月額上限額の低い方を記入)
	施設に支払った金額(a) ※5	利用日数	対象額(b) (450×利用日数)	aとbの金額の低い方を記入(c)		
令和 年 月	円	日	円	円	円	円
令和 年 月	円	日	円	円	円	円
令和 年 月	円	日	円	円	円	円

※4 「認可外保育施設等に支払った金額」は、預かり保育事業について、教育時間を含む平日の預かり保育事業の提供時間数が8時間未満又は年間(平日・長期休業中・休日の合計)開所日数200日未満の場合のみ記入が可能です。

※5 利用施設で発行された本町様式の「特定子ども・子育て支援の提供に係る領収証兼提供証明書(様式2-1)」を添付してください。上記様式以外の施設独自の領収証を添付する場合は併せて「特定子ども・子育て支援提供証明書(様式2-2)」を添付して下さい。

※6 月額上限額は、法第30条の4の認定種別が第2号の場合は11,300円、第3号の場合は16,300円となります。「c+d」がこれを超える場合は、それぞれの月額上限額を記入して下さい。

**必ずお読みください**

保育の必要性がなくなる等、新2号・新3号認定の要件に該当しなくなった場合は速やかに支給認定等(変更・取消)申請書を提出してください。

新2号・新3号に該当しない期間の請求に対し町が支払った施設等利用費は、遡及して町に返還していただきます。